

阿武隈川上流の不法投棄の現状及び対策

1. 不法投棄の現状



【特徴】

- 福島市・郡山市等の市街地で不法投棄が多い
- 自転車、家庭ゴミの不法投棄が多い
- 伏黒出張所管内で医療廃棄物の不法投棄があった

●H19年度確認件数
(河川巡視報告より)

阿武隈川上流管内 327件

- ・伏黒出張所管内 200件
- ・郡山出張所管内 127件

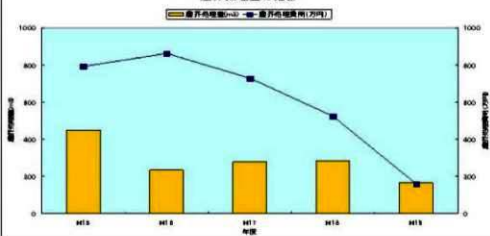
●伏黒出張所管内 200件

- ・自転車・バイク・車 47件
- ・家庭電化製品 20件
- ・家庭ゴミ 71件
- ・建設廃材 4件
- ・医療廃棄物 1件
- ・その他 57件

●郡山出張所管内 127件

- ・自転車・バイク・車 41件
- ・家庭電化製品 19件
- ・家庭ゴミ 42件
- ・建設廃材 3件
- ・その他 22件

塵芥処理量の推移



【傾向】 ●近年は大きな出水が無い、ため、塵芥処理量、塵芥処理費用ともに減少傾向にある。

2. 不法投棄対策の取組

①不法投棄禁止看板の設置(約20箇所)

②注意施設の設置(約15箇所)



③車止めの設置(橋梁交差部等に設置)

④ゴミマップの配布(出前講座等で配布)



⑤河川清掃活動

〔定期的な清掃活動〕

- ・阿武隈川クリーンアップ作戦(福島県主催、1回/年)
- ・荒川クリーンアップ大作戦
(ふるさとの川・荒川づくり協議会主催、3回/年)
- ・その他、会社単位、地区単位での河川清掃活動が行われている。



⑥河川巡視での工夫

・休日巡視の実施

伏黒出張所管内において、H19年度に医療廃棄物の不法投棄事件があったことから、休日巡視(2回/月)を実施している。

・巡視経路をランダムにして巡視する

河川巡視時間、経路を覚られない様にするため、巡視経路をランダムにして巡視を行う。

